

# TeX EzTrans

## ダウンロード

 [eztrans.zip](#) ver. 0.13β (2005.8.29)

何かございましたら、E-mail address: myamamoto@g.maths.chiba-u.ac.jp か [掲示板](#) までどうぞ！

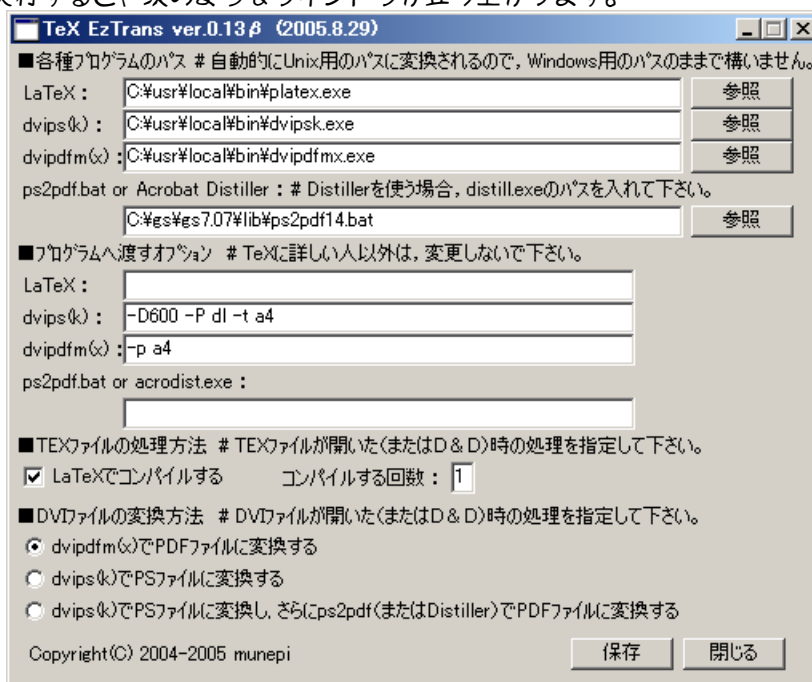
## これは何？

platex, dvipdfm(x), dvips(k), ps2pdf(Ghostscript), Acrobat Distillerのフロントエンドです。要するに、texやdvi, psファイルをアイコンにD&Dするだけで、psやpdfに変換できるTeX系ツールです。例えば、ネット上からdviやpsだけをデスクトップ上に落とした時に右クリック→送るで、一発変換ができちゃいます。またデスクトップ上にショートカットを作っておいても同じようなことができちゃいます。そんな使い方が一番オススメなツールです。(もちろん要TeX環境ですが...)



## 使い方

1. TeX環境は必須ですから、これは入れてあるものとします。
2. eztrans.zipをダウンロードして、適当なところに解凍してください。
3. eztrans.exeを実行すると、次のようなウィンドウが立ち上がります。



必要な項目を入力して、「保存」ボタンを押すと、この設定がeztrans.iniに保存されます。設定の例はこの画像です。

- 各種プログラム：これは絶対いります。またAcrobat Distillerにも対応していると思います。詳しくは下を参照してください。
- プログラムへ渡すオプション：通常はなーんにもいじる必要はありません。たとえば、platex.exeの-shを有効にさせたり、dvipdfmx.exeでフォントの.mapファイルなどを読み込ませたりしたいときに追加するとよいです。
- TEXファイルの処理方法：texファイルから処理したい方は有効にするとよいです。コンパイル回数は、大抵の場合は1回でよいです。参照などがある場合は、3回に設定しておくともOKです。
- DVIファイルの変換方法：通常は、dvipdfm(x)でpdfに変換するとよいでしょう。必要であれば、psを経由してpdfに変換するのを選んでよいです。

# Acrobat Distillerにも対応させたつもりです。これは、僕の環境では動作確認できないので、誰か試してもらいたいです。(Thanks 人柱Aさん) やり方は、acrodist.exeのあるフォルダに環境変数PATHを通してください。次に、角



藤さんのページW32TeX (x86)

<http://www.fsci.fuk.kindai.ac.jp/~kakuto/win32-ptex/> 内から、『Acrobat Distiller のコマンドライン ローダ distill.zip』というのがありますので、これをダウンロードして下さい。distill.zipを展開すると、distill.exeというファイルがあるので、これを適当なフォルダに置き、eztrans.exeを起動して、オプションでAcrobat Distillerの設定でdistill.exeのフルパスを入れて下さい。

4. 設定はこれで終了です。texやdvi、psをeztrans.exeのアイコンにドラッグ&ドロップすると、適切なプログラムが起動し、変換してくれます。複数のtexやdvi、psをeztrans.exeのアイコンにドラッグ&ドロップしても、変換してくれます。特に、texやdvi、ps以外の入ったフォルダごとeztrans.exeのアイコンにドラッグ&ドロップしても、dviやpsファイルを適切に変換してくれます。

## オススメな使い方は？

ネット上からdviやpsだけをデスクトップ上に落とした時に右クリック→送るで、一発変換ができちゃいます。(複数ファイルをまとめて右クリック→送るでも構いません。)そんな使い方が一番オススメなツールです。やり方は、eztrans.exeのショートカットを作成して、そのショートカットを

C:\Documents and Settings¥user name¥sendto

に置いてください。これで、右クリック→『送る』にEzTransが出てきます。

## 更新履歴

- 0.12β→0.13β コンパイル回数が指定できるようにした。あと少しバグ修正。
- 0.11β→0.12β texファイルのオプションが反映されていなかったことを修正。
- 0.10β→0.11β オプションでtexファイルの処理に対応させた。
- 0.06β→0.10β 複数ファイルおよびフォルダのD&Dによる変換で、半角スペースを含むパス(デスクトップやマイドキュメントなど)から変換できなかったバグを修正。
- 0.05β→0.06β 起動時のちらつきをなくした。少しバグ修正。
- 0.04β→0.05β 複数ファイルおよびフォルダのD&Dによる変換にも対応した。
- 0.03→0.04β 少し深い階層にあるファイルでも変換できるようにした。

## お決り文句の注意事項

以下の条件に同意されない場合、このプログラムを使用することはできません。その際はこのプログラムを速やかに破棄して下さい。本プログラムを使用したことで、使用者が以下の条件に同意したとみなします。

- このプログラム、データなどの著作権の一切はmunepiに帰属します。
- munepiは、使用者がこのプログラムやデータを使用したことによっておこったいかなる損害の責任は負いません。
- munepiはデータ、プログラムなどの動作に関して保証いたしません。
- 再配布は特に断りがない限り禁止します。

## ひとりごと

Makeをもっと手軽に使えるようにと、Make TeXというソフトをHot Soup Processerで作成していましたが、いろいろと困難があり、結局 C で書き直していました。しかし、このMake TeXの中で比較的便利な機能だったものを抜粋してEzTransとしたところからできました。変換後に何かキーを押さないといけないコンソールツールはありましたが、これもわずらわしかったので、ただ『送る』だけで一発変換できるようにしちゃいました。現在は、別のTeX関連ツールをC/C++で作成中です。